

Dr.工程 PRO

金型製造現場を知り尽くした トップシェア工程管理システム

POINT 1 負荷・進捗の可視化

工場全体から個々のリソース(機械・人)に至るまでの、
負荷や進捗を一元的に管理します。

POINT 2 日程計画の最適化

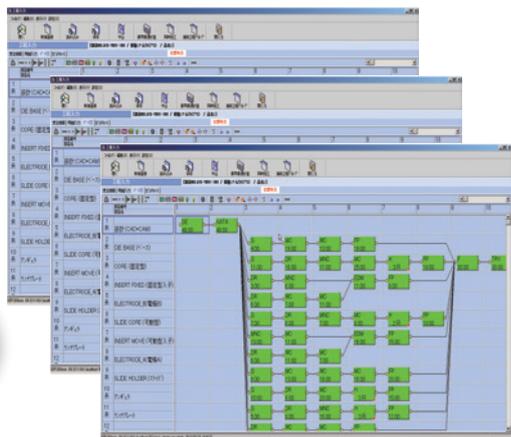
納期や優先度など、きめ細かな条件設定に応じた
最適スケジューリングを自動立案します。

POINT 3 生産力の最大化

各種情報のデジタル化によって生産性の向上を図り、
利益の最大化を実現します。

循環型運用の構築

PLAN
(計画)



工程入力

出図・納期・構成部品・加工工程や電極など金型製造に必要な情報から、複数機械での加工や担当者の引き継ぎなど、計画シミュレーションに必要な条件まで多岐にわたる設定が可能。

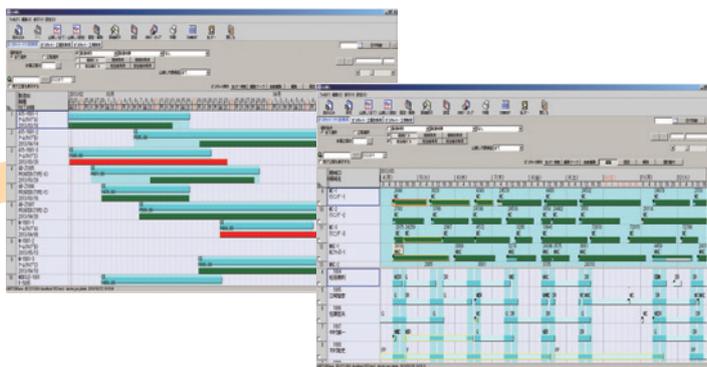
山崩し

製番優先度・工程余裕日数・担当別能力・機械の条件指定等を自動判断後、スケジューリングを高速処理。能力厳守・納期厳守などの任意設定に加え、バックワード割付や期間別などの条件設定も可能。また条件を変えたシミュレーション結果の比較検討機能やUNDO/REDO機能も搭載。



ガントチャート

製番別、機械別、担当別の日程を同時表示。計画日程・実績日程の表示により、進捗・遅延が一目瞭然。山崩し結果を検討後、微調整もバーの移動や伸縮によりガントチャート上でビジュアルに操作可能。実行可能な日程の立案に加え、納期の即時回答やネック工程の早期発見による納期超過の防止にも活用。製番別一覧による納期超過の確認や各工程の詳細情報もガントチャート画面から確認可能。



DO
(運用)



部品工程表

作業指示表

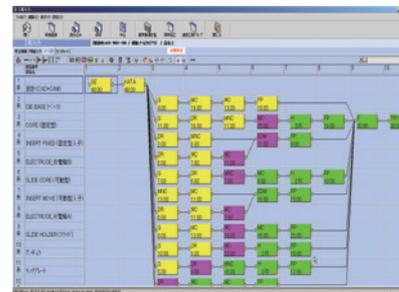
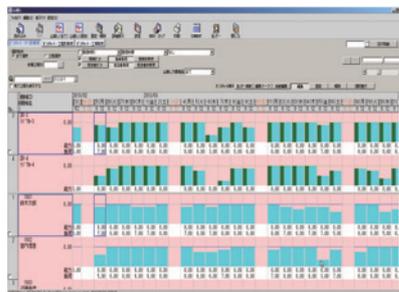
実績(日報)入力

ネットワーク上のクライアントから実績(日報)入力することにより、リアルタイムに計画への進捗消し込みを実施。作業の開始と終了時にバーコードをタッチするだけの入力や日報形式の入力に加え、パート図・ガントチャート上からの実績入力も用意。前工程の進捗も確認でき、スムーズな連携を実現。また計画外実績入力などの例外処理やチェック機能も豊富に搭載。

CHECK
(確認)

各種問合せ

多岐にわたる帳票出力などで、統計・分析作業を強力にサポート。全製番・製番単位・機械・担当者別にて負荷や進捗を確認。様々な観点から、短期的には残業体制・休出体制などの調整をし、長期的には人員の配置換えや、設備投資計画などの見直しを実施。



ACTION
(見直し)